

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

結核が8件(松江圏域3件、雲南圏域1件、出雲圏域1件、大田圏域1件、益田圏域1件、隠岐圏域1件)、デング熱が1件(出雲圏域:輸入症例)、アメーバ赤痢が1件(松江圏域)、侵襲性肺炎球菌感染が3件(出雲圏域)報告されています。

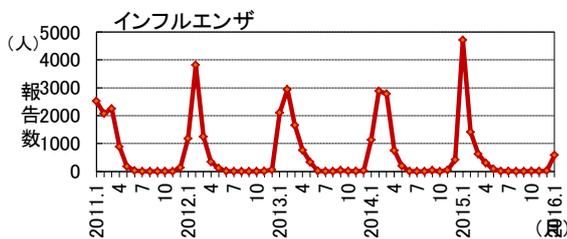
島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8181

* 週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 11月 1,592件 12月 1,612件 1月 2,039件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

- インフルエンザ : (15.4)。第2週[1.4]に流行開始の目安となる[1.0]を超えましたが、例年の同期に比べ患者報告数は少ない状況です。隠岐圏域では第3週[11.5]に注意報レベル[10.0]を、第4週[36.0]に警報レベル[30.0]を超え、松江圏域では第4週[13.7]に注意報レベル[10.0]を超える流行となっています。
- RSウイルス感染症 : (5.5)。全県では12月上旬をピークに減少していますが、出雲圏域(13)で流行が続いています。
- 咽頭結膜熱 : (4.8)。出雲圏域(13)では2015年4月以来患者報告数の多い状態が続いており、第3週[3.2]及び第4週[5.4]に警報レベル[3.0]を超える流行となっています。
- A群溶連菌咽頭炎 : (14.0)。2015年8月以来増加傾向が続いています。松江圏域(22)では2014年5月から流行が続いており、雲南圏域(22)及び出雲圏域(19)も多い状況です。全国的にも2015年は年間を通して過去10年間で最大の流行となっています。
- 感染性胃腸炎 : (30.7)。松江圏域(48)及び出雲圏域(38)で増加傾向を示していますが、過去5年間の同期(平均 35.7)と比べやや少ない状況です。
- 水痘 : (1.2)。2014年10月から幼児の定期予防接種がスタートしています。過去5年間の同期(平均 6.5)と比べ少ない状況です。
- 伝染性紅斑 : (1.0)。11月以来患者報告数が漸増しています。雲南圏域(5)で第4週[2.5]に警報レベル[2.0]を超える流行となっています。全国的に2015年は過去10年間で最大の流行となっています。
- 流行性耳下腺炎 : (2.6)。9月中旬から漸増し、益田圏域(9)、大田圏域(6)及び浜田圏域(3)等、西部を中心に流行しています。全国的にも増加傾向が続いており、流行年となることが懸念されます。

過去5年間の発生推移(2011年1月～2016年1月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が2件(出雲圏域1件、浜田圏域1件)の患者発生報告があります。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が10件、淋菌感染症が4件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- マイコプラズマ肺炎 : 20件。11月以来漸増しています。全国的には7月以来増加しており、過去10年間の同期と比べ2013年及び2012年に次ぐ報告数となっています。
- 感染性胃腸炎(ロタ) : 8件。松江圏域3件及び出雲圏域5件の患者発生報告があります。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 : 32件。2015年の月平均患者発生報告数25.7件と比較し、多い状況です。

2. 病原体検出情報（2015年11月～2016年1月までの検出結果）

インフルエンザは11月に東部の散发例からB型(山形系統)及びA香港型が検出されていますが、散發的な発生にとどまり、2016年第2週から再びウイルスが検出されています。1月には中部でA香港型、西部でB型が検出されています。肺・気管支炎からは1月にRSウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ライノウイルスが検出されています。感染性胃腸炎からは引き続きノロウイルスGⅡが高率に検出されているほか、A群ロタウイルスが検出されています。東部の咽頭結膜熱からアデノウイルス1型、2型、3型、5型が検出されています。12月に流行性角結膜炎からアデノウイルス54型が検出されています。

2015年11月から2016年1月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ					キコクサツ		エコー		インフルエンザ			RS	ライノ	ヒトメタ	腸管アデノ	A群ロタ	ノロ	サポ	合計
	1	2	3	5	54	A6	B5	3	6	A2009	AH3	B								
インフルエンザ										4	3	3								10
咽頭結膜熱	1	2	3	3																9
感染性胃腸炎		1		3				1								2	4	21	5	37
手足口病						3														3
咽頭炎		2				1								2	1					6
肺・気管支炎	1	4	1					1						8	1	1				17
熱性疾患	1													2						3
無菌性髄膜炎							1													1
流行性角結膜炎					1															1

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 1月

平成28年1月4日～平成28年1月31日

区分	県		圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 [※] (今月)							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	10月	11月	12月	1月
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	584	302	282	280	41	83	27	17	39	97	1	6	20	17	27	49	54	52	29	34	30	137	128	7	11	29	584
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	126	63	63	26	11	65	5	1	18	-	24	31	45	16	4	3	-	3	-	-	-	-	-	158	174	256	126
咽頭結膜熱	110	64	46	35	2	66	-	2	5	-	-	11	37	14	14	13	9	3	3	1	1	1	3	37	53	100	110
A群溶連菌咽頭炎	323	166	157	157	44	96	3	4	19	-	-	1	14	26	38	35	50	53	18	23	18	32	15	188	207	301	323
感染性胃腸炎	707	367	340	336	46	190	66	16	37	16	9	53	136	102	70	64	63	41	28	22	20	55	44	505	885	717	707
水痘	27	14	13	7	3	4	5	2	6	-	-	1	4	4	4	4	4	4	1	-	-	1	-	31	52	44	27
手足口病	4	1	3	1	-	3	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	111	59	18	4
伝染性紅斑	24	9	15	5	9	8	-	2	-	-	1	-	-	2	6	6	3	3	-	2	1	-	-	5	6	13	24
突発性発疹	45	25	20	17	4	22	-	-	2	-	-	19	25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	56	43	45
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
ヘルパンギーナ	5	2	3	1	-	4	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	19	10	5
流行性耳下腺炎	59	32	27	9	-	2	12	10	26	-	-	1	3	11	5	6	13	3	5	5	3	3	1	17	50	62	59
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	7	6	2
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-
マイコプラズマ肺炎	20	10	10	2	8	4	2	1	-	3	-	3	3	10	-	-	-	1	1	-	-	-	2	5	12	11	20
クラミジア肺炎	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
感染性胃腸炎(ロタ)	8	1	7	3	-	5	-	-	-	-	2	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

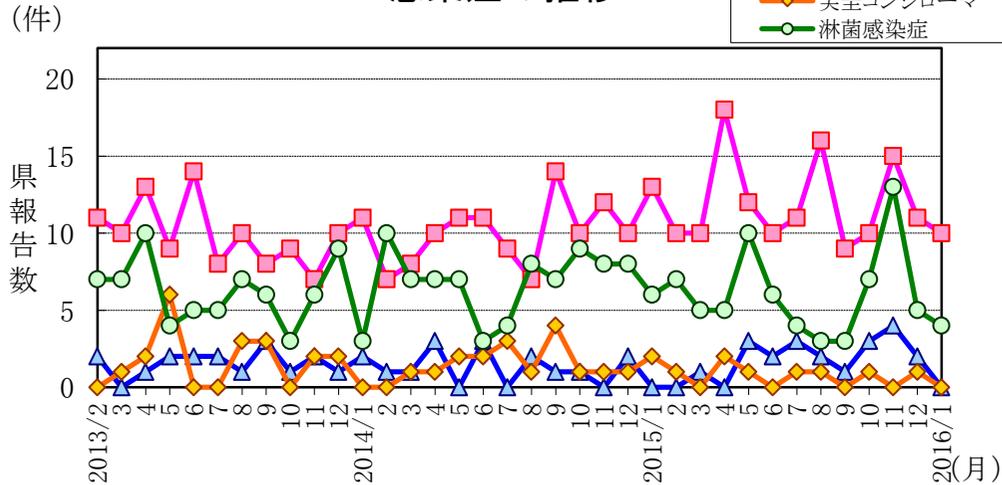
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 1月

平成28年1月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)												(今月)		
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1月
STD定点	6			2	2	2	0									6												
性器クラミジア感染症	10	5	5	5	4	1	-	-	-	7	2	1	-	-	-	13	10	10	18	12	10	11	16	9	10	15	11	10
性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	2	3	2	1	3	4	2	-
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	2	1	-	1	1	-	1	-	1	-
淋菌感染症	4	4	-	1	-	3	-	-	-	2	1	-	1	-	-	6	7	5	5	10	6	4	3	3	7	13	5	4
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8												
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	32	23	9	-	6	26	-	3	-	1	-	-	1	4	23	20	33	31	26	30	22	15	21	26	27	31	26	32
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	1	1
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

